

◆ 6月24日(水) 迷路のテープ張り

米川先生がデザインしてくれた迷路を、カラーテープを使って畑に描いていきます。広い畑に、テープの迷路ができました。テープの迷路図をもとに、通路の苗を抜いて、苗の足りないところに植えます。



りっぱな迷路ができるように、みんな頑張ってます

◆ 6月25日(木)・7月2日(木) 間引き・補植・除草

ひまわりの苗がないところや、逆に、混雑しているところがあります。混雑しているところから、苗をとります。これを「間引き」と言います。この苗を足りないところに、植えます。これを「補植」と言います。



小さな子ども、りっぱに お手伝いです  
補植が終わって、テープを外します



こんなに

きれいになりました



むかし、ガラス陶器などが  
割れないようにクッションにした  
植物を知っていますか？

雑草もどんどん伸びてしまいます。  
これから何回も「除草」を繰り返します。作物を育てるのは、雑草との戦いなのです。

次回は、ひまわり迷路公開のお知らせです！

この事業は、東大生態調和農学機構(東大農場)と西東京市が共同で行っています。市民、市民活動団体、小学生が参加してひまわりを育て、ひまわり油をしぼる体験をしています。一連の体験をとおして、食と資源循環について学びます。